

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第4項

**【提出先】** 近畿財務局長

**【提出日】** 平成24年1月20日

**【四半期会計期間】** 第9期第2四半期(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

**【会社名】** カルナバイオサイエンス株式会社

**【英訳名】** Carna Biosciences, Inc.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 吉野公一郎

**【本店の所在の場所】** 神戸市中央区港島南町一丁目5番5号

**【電話番号】** 078-302-7039(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役経営管理本部長 相川法男

**【最寄りの連絡場所】** 神戸市中央区港島南町一丁目5番5号

**【電話番号】** 078-302-7039(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役経営管理本部長 相川法男

**【縦覧に供する場所】** 株式会社大阪証券取引所  
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年8月11日に提出いたしました第9期第2四半期（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）に係る四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

訂正後の四半期連結財務諸表については、有限責任監査法人トーマツにより再度四半期レビューを受けしており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

なお、四半期連結財務諸表の記載事項に係る訂正箇所についてはXBRLの訂正も行ったため、併せて訂正後のXBRLのデータ一式を提出しております。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

###### (1) 経営成績の分析

###### (2) 財政状態の分析

###### (3) キャッシュ・フローの状況の分析

###### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

#### 第5 経理の状況

##### 1 四半期連結財務諸表

###### (1) 四半期連結貸借対照表

###### (2) 四半期連結損益計算書

###### (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

###### 〔注記事項〕

###### (1) 株当たり情報

###### 1. 1株当たり純資産額

###### 2. 1株当たり四半期純損失

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

連結経営指標等

回次	第8期 第2四半期連結 累計期間	第9期 第2四半期連結 累計期間	第8期 第2四半期連結 会計期間	第9期 第2四半期連結 会計期間	第8期
会計期間	自 平成22年 1月1日 至 平成22年 6月30日	自 平成23年 1月1日 至 平成23年 6月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 6月30日	自 平成23年 4月1日 至 平成23年 6月30日	自 平成22年 1月1日 至 平成22年 12月31日
売上高 (千円)	323,695	312,404	160,690	154,179	571,800
経常損失( ) (千円)	150,962	129,837	57,395	65,231	370,026
四半期(当期)純損失( ) (千円)	157,774	<u>205,617</u>	62,187	<u>124,906</u>	397,107
純資産額 (千円)			1,615,013	<u>1,189,991</u>	1,365,466
総資産額 (千円)			1,861,483	<u>1,477,577</u>	1,656,196
1株当たり純資産額 (円)			27,508.32	<u>20,268.98</u>	23,257.82
1株当たり四半期(当期) 純損失金額( ) (円)	2,687.36	<u>3,502.25</u>	1,059.23	<u>2,127.51</u>	6,763.89
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			86.8	<u>80.5</u>	82.4
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	175,738	158,676			309,950
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	19,078	2,973			45,254
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	37,754	28,896			38,858
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			1,333,206	988,417	1,173,176
従業員数 (名)			53	49	48

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等については、記載しておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期(当期)純損失を計上しているため記載しておりません。

(訂正後)

連結経営指標等

回次	第8期 第2四半期連結 累計期間	第9期 第2四半期連結 累計期間	第8期 第2四半期連結 会計期間	第9期 第2四半期連結 会計期間	第8期
会計期間	自 平成22年 1月1日 至 平成22年 6月30日	自 平成23年 1月1日 至 平成23年 6月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 6月30日	自 平成23年 4月1日 至 平成23年 6月30日	自 平成22年 1月1日 至 平成22年 12月31日
売上高 (千円)	323,695	312,404	160,690	154,179	571,800
経常損失( ) (千円)	150,962	129,837	57,395	65,231	370,026
四半期(当期)純損失( ) (千円)	157,774	<u>146,740</u>	62,187	<u>66,029</u>	397,107
純資産額 (千円)			1,615,013	<u>1,204,090</u>	1,365,466
総資産額 (千円)			1,861,483	<u>1,491,676</u>	1,656,196
1株当たり純資産額 (円)			27,508.32	<u>20,509.12</u>	23,257.82
1株当たり四半期(当期) 純損失金額( ) (円)	2,687.36	<u>2,499.41</u>	1,059.23	<u>1,124.66</u>	6,763.89
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			86.8	<u>80.7</u>	82.4
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	175,738	158,676			309,950
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	19,078	2,973			45,254
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	37,754	28,896			38,858
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			1,333,206	988,417	1,173,176
従業員数 (名)			53	49	48

- (注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。  
 2. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等については、記載しておりません。  
 3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期(当期)純損失を計上しているため記載しておりません。

## 第2 【事業の状況】

### 4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

(訂正前)

(前略)

以上の結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は154百万円（前年同四半期比4.1%減）、営業損失は122百万円（前年同四半期は88百万円の損失）、経常損失65百万円（前年同四半期は57百万円の損失）、四半期純損失124百万円（前年同四半期は62百万円の損失）となりました。

(後略)

(訂正後)

(前略)

以上の結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は154百万円（前年同四半期比4.1%減）、営業損失は122百万円（前年同四半期は88百万円の損失）、経常損失65百万円（前年同四半期は57百万円の損失）、四半期純損失66百万円（前年同四半期は62百万円の損失）となりました。

(後略)

## (2) 財政状態の分析

### (訂正前)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,477百万円となり、前連結会計年度末と比べて178百万円減少しました。その内訳は、現金及び預金の減少84百万円、売掛金の増加43百万円、有価証券の減少100百万円、投資有価証券の減少28百万円等であります。

負債は287百万円となり、前連結会計年度末と比べて3百万円減少しました。その内訳は未払金の増加36百万円、預り金の減少39百万円、長期借入金の減少28百万円、資産除去債務の増加23百万円等であります。

純資産は1,189百万円となり、前連結会計年度末と比べて175百万円減少しました。その内訳は四半期純損失の計上205百万円等によるものであります。

また、自己資本比率は80.5%（前連結会計年度末は82.4%）となりました。

### (訂正後)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,491百万円となり、前連結会計年度末と比べて164百万円減少しました。その内訳は、現金及び預金の減少84百万円、売掛金の増加43百万円、有価証券の減少100百万円、投資有価証券の減少14百万円等であります。

負債は287百万円となり、前連結会計年度末と比べて3百万円減少しました。その内訳は未払金の増加36百万円、預り金の減少39百万円、長期借入金の減少28百万円、資産除去債務の増加23百万円等であります。

純資産は1,204百万円となり、前連結会計年度末と比べて161百万円減少しました。その内訳は四半期純損失の計上146百万円等によるものであります。

また、自己資本比率は80.7%（前連結会計年度末は82.4%）となりました。

## (3) キャッシュ・フローの状況の分析

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

#### (訂正前)

営業活動により減少した資金は59百万円（前年同四半期は53百万円の減少）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失124百万円の計上、売上債権の増加13百万円、未払金の増加45百万円、補助金収入の計上57百万円、投資有価証券評価損の計上58百万円及び減価償却費9百万円の計上等の差し引きによるものであります。

#### (訂正後)

営業活動により減少した資金は59百万円（前年同四半期は53百万円の減少）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失65百万円の計上、売上債権の増加13百万円、未払金の増加45百万円、補助金収入の計上57百万円及び減価償却費9百万円の計上等の差し引きによるものであります。

## 第5 【経理の状況】

### 1 【四半期連結財務諸表】

#### (1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	858,417	943,176
売掛金	98,870	54,908
有価証券	200,000	300,000
商品及び製品	99,919	102,926
仕掛品	4,634	8,247
原材料及び貯蔵品	11,055	8,826
その他	42,728	38,384
貸倒引当金	26	16
流動資産合計	1,315,600	1,456,453
固定資産		
有形固定資産	65,841	66,775
無形固定資産	16,901	20,253
投資その他の資産	79,233	112,713
固定資産合計	161,977	199,743
資産合計	1,477,577	1,656,196
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	57,792	57,792
未払金	70,394	33,806
未払法人税等	4,257	5,357
その他	27,003	64,705
流動負債合計	159,446	161,661
固定負債		
長期借入金	100,172	129,068
繰延税金負債	4,932	-
資産除去債務	23,035	-
固定負債合計	128,139	129,068
負債合計	287,586	290,729
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,125,632	2,125,632
資本剰余金	673,100	673,100
利益剰余金	1,600,992	1,395,374
株主資本合計	1,197,740	1,403,357
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	30	30,277
為替換算調整勘定	7,778	7,613
評価・換算差額等合計	7,748	37,890
純資産合計	1,189,991	1,365,466
負債純資産合計	1,477,577	1,656,196

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	858,417	943,176
売掛金	98,870	54,908
有価証券	200,000	300,000
商品及び製品	99,919	102,926
仕掛品	4,634	8,247
原材料及び貯蔵品	11,055	8,826
その他	42,728	38,384
貸倒引当金	26	16
流動資産合計	1,315,600	1,456,453
固定資産		
有形固定資産	65,841	66,775
無形固定資産	16,901	20,253
投資その他の資産	93,331	112,713
固定資産合計	176,075	199,743
資産合計	1,491,676	1,656,196
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	57,792	57,792
未払金	70,394	33,806
未払法人税等	4,257	5,357
その他	27,003	64,705
流動負債合計	159,446	161,661
固定負債		
長期借入金	100,172	129,068
繰延税金負債	4,932	-
資産除去債務	23,035	-
固定負債合計	128,139	129,068
負債合計	287,586	290,729
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,125,632	2,125,632
資本剰余金	673,100	673,100
利益剰余金	1,542,114	1,395,374
株主資本合計	1,256,617	1,403,357
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,748	30,277
為替換算調整勘定	7,778	7,613
評価・換算差額等合計	52,527	37,890
純資産合計	1,204,090	1,365,466
負債純資産合計	1,491,676	1,656,196



(2)【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
売上高	323,695	312,404
売上原価	102,786	93,751
売上総利益	220,909	218,652
販売費及び一般管理費	402,757	406,185
営業損失( )	181,848	187,533
営業外収益		
受取利息	583	292
補助金収入	33,657	57,354
その他	174	2,049
営業外収益合計	34,414	59,697
営業外費用		
支払利息	1,039	1,522
為替差損	2,335	324
その他	153	153
営業外費用合計	3,529	2,001
経常損失( )	150,962	129,837
特別損失		
減損損失	5,639	576
投資有価証券評価損	-	58,877
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	10,243
特別損失合計	5,639	69,696
税金等調整前四半期純損失( )	156,602	199,534
法人税、住民税及び事業税	1,172	1,172
法人税等調整額	-	4,911
法人税等合計	1,172	6,083
少数株主損益調整前四半期純損失( )	-	205,617
四半期純損失( )	157,774	205,617

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
売上高	323,695	312,404
売上原価	102,786	93,751
売上総利益	220,909	218,652
販売費及び一般管理費	402,757	406,185
営業損失( )	181,848	187,533
営業外収益		
受取利息	583	292
補助金収入	33,657	57,354
その他	174	2,049
営業外収益合計	34,414	59,697
営業外費用		
支払利息	1,039	1,522
為替差損	2,335	324
その他	153	153
営業外費用合計	3,529	2,001
経常損失( )	150,962	129,837
特別損失		
減損損失	5,639	576
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	10,243
特別損失合計	5,639	10,819
税金等調整前四半期純損失( )	156,602	140,656
法人税、住民税及び事業税	1,172	1,172
法人税等調整額	-	4,911
法人税等合計	1,172	6,083
少数株主損益調整前四半期純損失( )	-	146,740
四半期純損失( )	157,774	146,740

【第2四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	160,690	154,179
売上原価	40,602	50,537
売上総利益	120,088	103,641
販売費及び一般管理費	208,605	225,752
営業損失( )	88,517	122,110
営業外収益		
受取利息	329	134
補助金収入	33,657	57,354
その他	107	1,082
営業外収益合計	34,093	58,571
営業外費用		
支払利息	746	730
為替差損	2,147	885
その他	76	76
営業外費用合計	2,971	1,693
経常損失( )	57,395	65,231
特別損失		
減損損失	4,205	308
投資有価証券評価損	-	58,877
特別損失合計	4,205	59,185
税金等調整前四半期純損失( )	61,601	124,417
法人税、住民税及び事業税	586	586
法人税等調整額	-	97
法人税等合計	586	489
少数株主損益調整前四半期純損失( )	-	124,906
四半期純損失( )	62,187	124,906

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	160,690	154,179
売上原価	40,602	50,537
売上総利益	120,088	103,641
販売費及び一般管理費	208,605	225,752
営業損失( )	88,517	122,110
営業外収益		
受取利息	329	134
補助金収入	33,657	57,354
その他	107	1,082
営業外収益合計	34,093	58,571
営業外費用		
支払利息	746	730
為替差損	2,147	885
その他	76	76
営業外費用合計	2,971	1,693
経常損失( )	57,395	65,231
特別損失		
減損損失	4,205	308
特別損失合計	4,205	308
税金等調整前四半期純損失( )	61,601	65,540
法人税、住民税及び事業税	586	586
法人税等調整額	-	97
法人税等合計	586	489
少数株主損益調整前四半期純損失( )	-	66,029
四半期純損失( )	62,187	66,029

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	156,602	199,534
減価償却費	29,975	18,061
減損損失	5,639	576
貸倒引当金の増減額( は減少)	12	9
受取利息	583	292
支払利息	1,039	1,522
補助金収入	33,657	57,354
投資有価証券評価損益( は益)	-	58,877
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	10,243
売上債権の増減額( は増加)	54,010	43,984
たな卸資産の増減額( は増加)	18,497	4,402
仕入債務の増減額( は減少)	2	-
未払金の増減額( は減少)	55,392	36,160
その他	9,736	3,799
小計	183,819	175,111
利息の受取額	624	305
利息の支払額	1,171	1,476
補助金の受取額	10,410	19,000
法人税等の支払額	2,458	2,410
法人税等の還付額	676	215
その他	-	800
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>175,738</b>	<b>158,676</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	9,083	1,379
投資有価証券の取得による支出	9,995	-
投資有価証券の売却による収入	-	815
差入保証金の回収による収入	-	3,537
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>19,078</b>	<b>2,973</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	12,246	28,896
担保に供した預金の増減額( は増加)	50,000	-
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>37,754</b>	<b>28,896</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	446	159
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	157,509	184,758
現金及び現金同等物の期首残高	1,490,716	1,173,176
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,333,206	988,417

(訂正後)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 1月 1日 至 平成22年 6月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年 6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	156,602	140,656
減価償却費	29,975	18,061
減損損失	5,639	576
貸倒引当金の増減額( は減少)	12	9
受取利息	583	292
支払利息	1,039	1,522
補助金収入	33,657	57,354
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	10,243
売上債権の増減額( は増加)	54,010	43,984
たな卸資産の増減額( は増加)	18,497	4,402
仕入債務の増減額( は減少)	2	-
未払金の増減額( は減少)	55,392	36,160
その他	9,736	3,799
小計	183,819	175,111
利息の受取額	624	305
利息の支払額	1,171	1,476
補助金の受取額	10,410	19,000
法人税等の支払額	2,458	2,410
法人税等の還付額	676	215
その他	-	800
営業活動によるキャッシュ・フロー	175,738	158,676
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	9,083	1,379
投資有価証券の取得による支出	9,995	-
投資有価証券の売却による収入	-	815
差入保証金の回収による収入	-	3,537
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,078	2,973
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	12,246	28,896
担保に供した預金の増減額( は増加)	50,000	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	37,754	28,896
現金及び現金同等物に係る換算差額	446	159
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	157,509	184,758
現金及び現金同等物の期首残高	1,490,716	1,173,176
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,333,206	988,417

【注記事項】

(1株当たり情報)

(訂正前)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末 (平成22年12月31日)
20,268円98銭	23,257円82銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末 (平成22年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,189,991	1,365,466
普通株式に係る四半期末(期末)の純資産額(千円)	1,189,991	1,365,466
1株当たり純資産額の算定に用いられた四半期末(期末)の普通株式の数(株)	58,710	58,710

(訂正後)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末 (平成22年12月31日)
20,509円12銭	23,257円82銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末 (平成22年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,204,090	1,365,466
普通株式に係る四半期末(期末)の純資産額(千円)	1,204,090	1,365,466
1株当たり純資産額の算定に用いられた四半期末(期末)の普通株式の数(株)	58,710	58,710

(訂正前)

2. 1株当たり四半期純損失

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純損失 2,687円36銭 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。	1株当たり四半期純損失 3,502円25銭 同左

(注) 1株当たり四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失(千円)	157,774	<u>205,617</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純損失(千円)	157,774	<u>205,617</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	58,710	58,710
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要		

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純損失 1,059円23銭 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。	1株当たり四半期純損失 2,127円51銭 同左

(注) 1株当たり四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失(千円)	62,187	<u>124,906</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純損失(千円)	62,187	<u>124,906</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	58,710	58,710
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要		



(訂正後)

2. 1株当たり四半期純損失

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純損失 2,687円36銭	1株当たり四半期純損失 2,499円41銭
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。	同左

(注) 1株当たり四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失(千円)	157,774	146,740
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純損失(千円)	157,774	146,740
普通株式の期中平均株式数(株)	58,710	58,710
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要		

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純損失 1,059円23銭	1株当たり四半期純損失 1,124円66銭
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。	同左

(注) 1株当たり四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失(千円)	62,187	66,029
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純損失(千円)	62,187	66,029
普通株式の期中平均株式数(株)	58,710	58,710
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要		

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 1月19日

カルナバイオサイエンス株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	寺	田	勝	基
--------------------	-------	---	---	---	---

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	南	方	得	男
--------------------	-------	---	---	---	---

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているカルナバイオサイエンス株式会社の平成23年1月1日から平成23年12月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年1月1日から平成23年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、カルナバイオサイエンス株式会社及び連結子会社の平成23年6月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。